

協 会

令和5年度

事 業 報 告 書

（協会自主事業）

公益財団法人和歌山県国際交流協会

1 財団の概要

名 称： 公益財団法人 和歌山県国際交流協会
 設 立 年 月 日： 平成2年11月15日
 設 立 目 的： 和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援を推進することにより、ことば、民族、国境を越えて誰にでも開かれた地域社会づくりを図り、もって国際社会の平和と発展に寄与することを目的とする。
 理 事 長： 檜 畑 直 尚（(株)南北 取締役会長）
 設立時の基本財産総額： 366,500,000円（うち県出捐金2億円）
 令和5年度 基本財産総額： 443,575,737円（ 同 上 ）

2 組織構成（令和5年度組織体制：令和6年3月31日現在）

役員

理 事 長 檜 畑 直 尚（(株)南北取締役会長）
 常務理事 北 山 徹（(公財)和歌山県国際交流協会事務局長）
 理 事 築 野 元 則（元国際協力機構（JICA）関西所長、認定NPO法人日越関西友好協会理事長）
 理 事 多 田 稔 子（(一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー会長、(株)双美商会 取締役副社長）
 理 事 中 本 久 美（Kids First カウンセリング 公認心理師）
 理 事 中 萩 三 尾 エルザ 智 子（在名古屋ブラジル総領事館医療相談医）
 理 事 長 友 文 子（和歌山大学国際イニシアティブ基幹
 グローバル化推進オフィス日本学教育研究センター センター長）
 監 事 中 井 國 雄（(公社)和歌山県病院協会 会長、医療法人 恵友会 恵友病院 参与）
 監 事 廣 谷 行 敏（廣谷法律事務所 弁護士）

評議員

評 議 員 矢 倉 亜 希 子（日本放送協会和歌山放送局長）
 評 議 員 本 山 貢（和歌山大学長）
 評 議 員 加 藤 久 美（和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科 教授）
 評 議 員 藪 添 泰 弘（和歌山国際交流振興会代表、和歌山日米協会専務理事）
 評 議 員 前 昌 治（和歌山県企画部長）

事務局

事務局長 北 山 徹（(公財)和歌山県国際交流協会常務理事）
 事務局次長・経営企画課長 亀 井 勝 博（協会プロパー）
 国際交流推進員 木 村 恵 子
 主任外国人生活相談員 鬼塚 ジョアン コンセプション
 主任外国人生活相談員 中 尾 静
 外国人生活相談員 ゲン ティ トワイ ニュー
 外国人生活相談員 井 口 珠 弥
 主任国際交流コーディネーター 奥 直 子
 主任書記 松 尾 千 夏
 書 記 當 山 実 紀

【運営について】

1 理事会の開催

○令和5年度第1回理事会

日 時 令和5年5月22日（月） 14:00～15:15

方 法 Web会議システム Zoom による遠隔会議及び対面により実施

出席役員数 4名、監事2名

議 事 第1号議案 令和4年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件
[原案可決]

第2号議案 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認に関する件
[原案可決]

第3号議案 令和5年度定時評議員会の開催に関する件
[原案可決]

報告事項 令和4年度理事長及び常務理事の下半期の職務執行報告
財産運用の業務状況に関する報告
令和4年度臨時評議員会における評議員退任に伴う補欠選任についての報告
令和4年度賛助会員についての報告

○令和5年度第2回理事会

日 時 令和5年6月29日（木）

方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会令和5年度第一回臨時評議員会の開催の件
[原案可決]

○令和5年度第3回理事会

日 時 令和5年11月30日（木）

方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 令和6年度和歌山県国際交流センター事業計画書及び収支計画書の承認に関する件
[原案可決]

報告事項 令和5年度上半期理事長及び常務理事の職務執行状況の報告
令和5年度上半期コンプライアンス状況の報告
令和5年度上半期決算報告
財産運用の業務状況に関する報告

○ 令和5年度第4回理事会

- 日 時 令和6年3月26日（火） 15:00～15:40
場 所 Web会議システム Zoomによる遠隔会議及び対面により実施
出席役員数 6名、監事2名
議 事 第1号議案 令和6年度公益財団法人和歌山県国際交流協会事業計画（案）及び収支予算（案）
及び資金調達・設備投資の見込みの承認に関する件
[原案可決]
第2号議案 役員賠償責任保険2024年度契約締結の件
[原案可決]
報告事項 令和5年度下半期コンプライアンス状況の報告
財産運用の業務状況に関する報告

2 評議員会の開催

○ 令和5年度定時評議員会

- 日 時 令和5年6月16日（金） 14:00～14:45
方 法 Web会議システム Zoomによる遠隔会議及び対面により実施
評議員数 4名、監事1名
議 事 第1号議案 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認に関する件
[原案可決]
報告事項 令和4年度事業報告及び附属明細書についての報告
令和4年度臨時評議員会における評議員退任に伴う補欠選任についての報告

○ 令和5年度第1回臨時評議員会

- 日 時 令和5年7月1日（土）
方 法 定款第27条に基づく決議省略の方法
評議員数 5名、監事2名
議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会の評議員退任に伴う補欠選任の件
[原案可決]

3 職員研修の実施

○ 相談研修（精神保健研修）

- (1) 日 時 令和5年6月29日（木） 10:30～11:30
- (2) 講 師 和歌山県精神保健福祉センター 久保 早有里 臨床心理士
- (3) 内 容 センター窓口対応並びに相談電話対応の基本について
- (4) 参加対象者 職員（10名）

○ ハラスメント研修

- (1) 日 時 令和5年12月14日（木） 10:30～12:00
- (2) 講 師 特定社会保険労務士 吉岡 恭子（吉岡社会保険労務士事務所）
- (3) 内 容 ①アンガーマネジメント入門講座 ②心理的安全性について
- (4) 参加対象者 職員及びJICA 和歌山デスク職員（11名）

○ 人権研修

- (1) 日 時 令和6年2月15日（木） 10:00～12:00
- (2) 講 師 和歌山県 企画部企画政策局国際課 副課長 山田 香世
- (3) 内 容 ①同和問題 ②子どもの人権
- (4) 参加対象者 職員及びJICA 和歌山デスク職員（10名）

○ DX及びセキュリティ研修

- (1) 日 時 令和6年1月11日（木） 10:30～12:00
- (2) 講 師 志場 久起
認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター 理事長
和歌山県 NPO サポートセンター センター長
- (3) 内 容 ①Windows Update、メールやデータのバックアップ
②情報セキュリティに関すること（メール、個人情報等の取り扱い）
- (4) 参加対象者 職員（9名）

○ 経理研修

- (1) 日 時 令和6年1月24日（水） 13:30～16:30
- (2) 講 師 公認会計士 西村 拓哉
- (3) 内 容 財団・社団の最低限守るべき経理環境—最新不祥事～学ぶ予防と対応～
- (4) 参加対象者 総務課職員1名

4 他機関等からの寄付一覧

- 令和5年11月21日（火） 加藤稔子様 170,000円
ボランティアの日本語クラスに活用

【事業について】

1 国際交流を促進するための各種事業の企画・実施

担当者が和歌山県国際交流センターの国際交流事業、センターボランティア自主企画、NPO 協働事業等の企画・運営・コーディネートを行い、さらなる活性化につながるための支援を行った。

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.5～12 参照）

2 国際交流及び国際理解に関する情報の収集と提供

海外に関する情報・留学、日本文化の紹介及び語学学習のための図書を読覧・貸出するとともに、タブレット等を持ち込んで自主学習もしてもらえよう Wi-Fi を整備した。

○ ホームページ等

各事業に関するイベントのお知らせ、実施報告など、県内の国際交流に関する情報を求める県民の方々に、情報提供することができた。また、ホームページ上にある外国人生活関連情報について、最新の内容であるか確認し、過去の情報であった部分の編集作業をおこなった。

- ・センター（協会）ホームページ閲覧者数36,209件（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
（昨年度ホームページ閲覧者数実績 22,462件）

○ フェイスブック等 SNS での情報発信

公式フェイスブックにて、各事業に関する情報の発信を随時行った。また、フェイスブックと連動したインスタグラムでの情報発信も開始した。より幅広い年齢層に情報を届けるため利用者の年齢層の分析を行い、工夫した。

- ・フェイスブックページの「いいね！」数 983件
- ・インスタグラムフォロワー数 324件

○ 和歌山県外国人サポートメール配信業務

和歌山県内に在留する外国人の方々へ、生活に必要な情報等を、やさしい日本語、英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語の5言語で月2回延べ27回配信を行った。（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

○ 和歌山県国際交流センターニュースの発行

和歌山県国際交流センターを拠点に当協会の事業及び地域の国際化の動きなどの情報を掲載している広報誌を年3回発行した。（センター共同発行）

発行月：9月、12月、3月

発行部数：各1,500部 配布先：市町村等

○ 図書貸し出しサービス

県民及び在住外国人を対象に図書貸し出しサービスを実施

- ・対象図書数 8,062冊
- ・貸し出し期間 3週間 ・利用者数 151件（総貸出冊数427冊）

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.13 参照）

○YouTube 配信及びオンライン等での交流に役立てるための映像制作

交流などに今後役立てるためのショート動画を制作した。公式 Youtube チャンネル延べ再生回数 396 回。

◇「ふれあい人権 WEB フェスタ」に出展

- (1) 日 時 令和5年11月11日（土）～12月10日（日）
- (2) 場 所 和歌山県国際交流センターチャンネルの Web 活用
（（公財）和歌山県人権啓発センターYouTube 内でも紹介）
- (3) 内 容 協会やセンターで実施する国際交流イベント等の紹介
- (4) 閲覧者数 87回
- (5) 主 催 和歌山県・（公財）和歌山県人権啓発センターほか

3 国際交流団体との連携

地域の国際化を推進する民間国際交流団体との連携強化や協働、各団体の活動等を称える表彰状の授与等により地域の国際化を促進した。

○ スピーチコンテスト等における W I X A S 賞の授与

◇第29回韓国語スピーチ大会

- (1) 日 時 令和5年10月21日（土）13:00～16:00
- (2) 内 容 賞状・副賞提供、記念冊子へ寄稿
- (3) 主 催 在日本大韓国民団和歌山県地方本部

◇第21回学長杯留学生による日本語スピーチコンテスト

- (1) 日 時 令和5年12月16日（土）13:00～15:30
- (2) 内 容 賞状・副賞授与
- (3) 主 催 和歌山大学国際イニシアティブ基幹日本学教育研究センター

○親子参加型国際交流事業「^お和^わの輪」の実施

県内の NPO 等の団体と協働し、子どもたちの未来のため多様な文化を受け入れる社会づくりの一環として、「絵本よみきかせ」と「アート体験」を通じた多文化理解活動を実施した。世界の多様な国や文化等をテーマとして取り上げ、子どもたちが絵本とアートをきっかけとし、「様々な国の多様な文化」、「外国人を含む多様な人との交流」の素晴らしさに興味を持てる機会とした。

また、地域で暮らす同年代の親と子が同じ場に集うことで横のつながりを生みだし、外国につながる子ども・家族を含む参加者らの交流の場づくりを行った。

◇「～せかいとつながるきみの手～」

共催団体 UNMISERABLE(アンミゼラブル)わかやま

- (1) 日 時 令和5年7月29日（土）13:00～15:30

絵本「てをつなぐ」よみきかせ 13:00～13:10

和歌山大学留学生 カフケセ クリスティーナ ジョイ（ソロモン諸島出身）

和歌山大学留学生 ランビドゼーマチキチ（ジンバブエ出身）

手がたワークショップ 「みんなで夢芽の花を咲かせよう」 13:40～15:30

ナビゲーター UNMISERABLE(アンミゼラブル)わかやま

(2) 場 所 和歌山県国際交流センター 交流ラウンジ

(3) 内 容 よみきかせ絵本は「てをつなぐ」。地球のうえで、世界中の人みんながつながり一緒に生きていることがわかる絵本のよみきかせを実施した。さらに、手や体を使った交流として和歌山大学外国人留学生2名による自国の手あそび等を紹介した。その後、子どもたちが夢を持てる良い未来を残そうと地域で活動する学生チーム UNMISERABLE わかやまが、手がたワークショップを実施した。ワークショップでは、外国人留学生を交えた参加者同士が、名前や夢の自己紹介に始まり、一緒にゲームをしながら手がたを押すことにより交流を深めた。最後には全員で大きな手がたアートでお花畑を作り、年齢や文化も違う多様な人々と共に楽しく国際交流を行った。

(4) 参加人数 18組48名（子ども27名、大人21名）

◇「～ベトナム お月さまをたのしむ日 Tết Trung thu（テットチュントウ）～」

共催団体 和歌山 YMCA 国際福祉専門学校

(1) 日 時 令和5年10月1日（日）13:00～15:00

ベトナム語絵本よみきかせとベトナム紹介 13:00～13:10

ベトナム語でお月さまのうたをうたおう 13:20～13:30

多文化理解ワークショップ 「ベトナムちょうちんづくり」 13:30～15:00

和歌山 YMCA 国際福祉専門学校生 TRAN THI THAN BINH（チャン ティ タン ビン）

和歌山 YMCA 国際福祉専門学校生 VU VAN TRINH（ヴ ヴァン チン）

和歌山県国際交流協会 ベトナム語相談員 グエン ティ トウイ ニュー

(2) 場 所 和歌山県国際交流センター 交流ラウンジ

(3) 内 容 テーマはベトナムのお月見ともいえる中秋節 Tết Trung thu（テットチュントウ）。現地の子どもたちの風習を、県内在住のベトナム人講師らから教わる。講師は和歌山 YMCA 国際福祉専門学校のベトナム人学生2名ほか。中秋節に係るベトナム語での絵本よみきかせ、ベトナム語のうたの合唱、中秋節のちょうちんづくり等、交流を交えながらベトナム文化への理解を深めた。

(4) 参加人数 17組40名（子ども20名、大人20名）



和の輪 ～ベトナム お月さまをたのしむ日～のようす

◇「～みんなであつまろう！たのしいすみかへ～」

共催団体 朗読グループ 言の葉・特定非営利活動法人 和歌山芸術文化支援協会
特定非営利活動法人 和歌山芸術文化支援協会

(1) 日 時 令和5年12月10日(日) 13:00～15:40

13:05～13:35 絵本よみきかせ (朗読グループ言の葉)

「ぼく、にげちゃうよ」「走れ！チビ電！」「てぶくろ」

13:40～15:40 多文化理解ワークショップ

(特定非営利活動法人 和歌山芸術文化支援協会)

「楽しいまちものがたり」 ナビゲーター 林 憲昭(美術家・田並劇場運営)

(2) 場 所 和歌山ビッグ愛1階 展示ホール

(3) 内 容 テーマは自分の安心できる居場所やみんなが集う楽しさを考えよう。

絵本よみきかせでは、テーマに沿った3冊が読まれた。中でも絵本「てぶくろ」では、大きさも種類も違う色々な動物たちが、次から次にひとつのてぶくろに「入れて！」と言って入っていくお話が読まれた。ワークショップは、林憲昭さんのナビゲートのもと「楽しいまちものがたり」と題して、それぞれが自分の好きな家を段ボールや色紙等を使って作った。出来上がった家を道でつなぎ、会場では音や照明により昼間から夕方、夜となる等 時間の流れも体感された。5か国7名の外国人ボランティアや保護者、運営者等と会場一体となって一緒にまちづくりを行い、子どもたちは多様な人々との交流を深めた。

(4) 参加人数 18組35名(子ども22名、大人13名)

(5) 外国人ボランティア 8名(ベトナム、タイ、中国、ナイジェリア、ザンビア)

4 国際交流ボランティアの育成及びその活動支援

国際交流センターボランティア登録制度と併せて、ボランティア研修会や通訳ボランティアの技術向上講座、日本語ボランティア研修会を実施した。また、ボランティアの自主企画運営に必要な備品などを購入した。

(詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.7参照)

5 県内に在住又は滞在する外国人に対する支援

在住外国人支援の一環として、県内在住の外国人からの生活相談に応じるとともに、国際交流団体、市町村等からの国際交流に関する相談にも積極的に応じた。

外部機関と連携しつつ、外国人のための法律相談や、外国につながる子どもの支援等を行い、さらに、県より外国人受入環境整備業務を受託し、相談サービスのさらなる拡充を図った。

○ 相談窓口の運営

令和5年度の相談件数は884件となった。

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.15参照）

○ 法テラス和歌山等と連携した相談サービスの拡充

（1）法テラス和歌山との連携

奇数月の第三木曜日に「外国人のための巡回無料法律相談」を計画し、実施した。

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.16参照）

（2）外国人のための「専門家による一日相談会」

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.16参照）

○ 和歌山県外国人サポートメール配信事業

和歌山県より和歌山県外国人サポートメール配信業務の委託を受け、和歌山県に在留する外国人に対して、災害、健康、安全等に関する情報を多言語（やさしい日本語、英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語）で配信した。

（1）配信時期：毎月2回 延べ27回

（2）主な配信内容：下記の表のとおり

（3）周知先

随時 和歌山県国際交流センターホームページに記載

随時 国際交流センター実施事業において周知

随時（4月、10月、3月）

和歌山大学、YMCA等の留学生に周知

（和歌山県国際交流センター情報パッケージを配布）

随時（5月、10月）

和歌山県国際交流センター日本語クラスにて周知

随時 タイ料理店等で周知

2023年5月14日

紀の川市 Zero Yen Market（多文化共生イベント）で周知

2023年5月28日

Let's study BOSAI（国際交流センターの防災イベント）で周知

2024年3月3日

外国人のための「専門家による一日相談会」にて周知

号数	原稿作成日時	件名	内容
47	R5.4.12	和歌山県に住んでいるみなさまへ （4月定期配信：1回目）	日本語を勉強しましょう
48	R5.4.12	和歌山県に住んでいるみなさまへ （4月定期配信：2回目）	一人一人の防災意識を高めましょう
49	R5.5.23	和歌山県に住んでいるみなさまへ （緊急メール）	COVID-19が5類に変わりました
50	R5.5.23	和歌山県に住んでいるみなさまへ （5月定期配信：1回目）	労働災害に遭わないために
51	R5.5.23	和歌山県に住んでいるみなさまへ （5月定期配信：2回目）	避難情報はどのように伝えられるか知っていますか？
52	R5.6.27	和歌山県に住んでいるみなさまへ （6月定期配信：1回目）	日本での医療機関に関わり方を知っていますか
53	R5.6.27	和歌山県に住んでいるみなさまへ （6月定期配信：2回目）	地震で災害が起こるとどうなるか知っていますか
54	R5.6.29	和歌山県に住んでいるみなさまへ （緊急メール）	令和5年6月2日からの大雨で家が被害を受けた人は、 り災証明書をもらいましょう
55	R5.7.25	和歌山県に住んでいるみなさまへ （7月定期配信：1回目）	熱中症に気を付けましょう
56	R5.7.25	和歌山県に住んでいるみなさまへ （7月定期配信：2回目）	大雨・台風ではどのような災害が起こるか知っていますか
57	R5.7.30	和歌山県に住んでいるみなさまへ （緊急メール）	夏休み健康生活宣言 関西に住んでるみなさんへお願い
58	R5.7.25	和歌山県に住んでいるみなさまへ （8月定期配信：1回目）	ゲリラ豪雨に気をつけましょう
59	R5.7.25	和歌山県に住んでいるみなさまへ （8月定期配信：2回目）	海や川で安全に遊ぶために
60	R5.9.24	和歌山県に住んでいるみなさまへ （9月定期配信：1回目）	自転車のルールを守ってください
61	R5.9.24	和歌山県に住んでいるみなさまへ （9月定期配信：2回目）	台風の際に使うことば

62	R5.10.22	和歌山県に住んでいるみなさまへ (10月定期配信：1回目)	和歌山県の最低賃金が引き上げられました
63	R5.10.22	和歌山県に住んでいるみなさまへ (10月定期配信：2回目)	10月から和歌山県国際交流センターで日本語クラスが始まります
64	R5.11.17	和歌山県に住んでいるみなさまへ (11月定期配信：1回目)	石油ストーブを使用する前の5つのチェックポイント
65	R5.11.17	和歌山県に住んでいるみなさまへ (11月定期配信：2回目)	災害時のピクトグラムを知っていますか？
66	R5.12.22	和歌山県に住んでいるみなさまへ (12月定期配信：1回目)	12月は火事が多いです。注意しましょう
67	R5.12.22	和歌山県に住んでいるみなさまへ (12月定期配信：2回目)	緊急速報のJアラートを知っていますか？
68	R6.1.13	和歌山県に住んでいるみなさまへ (1月定期配信：1回目)	避難バックを用意しましょう
69	R6.1.13	和歌山県に住んでいるみなさまへ (1月定期配信：2回目)	自転車の交通ルール違反に反則金導入
70	R6.2.10	和歌山県に住んでいるみなさまへ (2月定期配信：1回目)	外国人のための「専門家による一日相談会」の開催
71	R6.2.10	和歌山県に住んでいるみなさまへ (2月定期配信：2回目)	外国人のための人権相談
72	R6.3.8	和歌山県に住んでいるみなさまへ (3月定期配信：1回目)	花粉症を知っていますか？
73	R6.3.8	和歌山県に住んでいるみなさまへ (3月定期配信：2回目)	花粉症対策のポイント

○ 外国につながる子どもの支援事業

ボランティアと連携し、外国につながるこどもの教室「わがっこ」を実施し、外国につながるこどもの日本語学習支援を行った。（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書P.17参照）

6 海外移住者や海外県人会に対する支援及び交流事業

○ 南加和歌山県人会受入事業

【新型コロナウイルスの影響が残り所定の来日時期までの調整がつかなかったため、本事業の中止を決定した】

代替事業

南加和歌山県人会とのオンラインプログラム「Online Exchange Program with Nanka Wakayama Kenjinkai」

～ Welcoming TheMuseum of Modern Art, Wakayama～を実施した。

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 P.11 参照）

【参考】 予定していた事業内容

- (1) 受入期間 令和5年7月初旬～中旬
- (2) 人数 2名
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、グローバルセミナーのゲストスピーカー、茶道体験、日米協会主催昼食会
- (4) 協力団体 和歌山日米協会、和歌山大学国際イニシアティブ基幹他

○ メキシコ和歌山県人会受入事業

- (1) 受入期間 令和5年7月3日（月）～7月17日（月・祝）
- (2) 対象者 秀明 ルイス エンリケ レオン清水（16歳）
エミリオ 正樹 ロメロ清水（22歳）
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、和菓子作り体験、グローバルセミナーのゲストスピーカー、日米協会主催昼食会、那智勝浦町訪問、
- (4) 協力団体 和歌山日米協会、和歌山大学、和歌山県星林高等学校

○ 中南米和歌山県人会受入事業

- (1) 受入期間 令和6年1月19日（金）～2月7日（水）
- (2) 対象者 在ブラジル和歌山県人会 ファブリシオ ヒトシ マツナガ（22歳）
在パラグアイ和歌山県人会 大石 奈美（20歳）
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、高校生や大学生との交流、親戚との交流、グローバルセミナー、日本文化体験など
- (4) 協力団体 わかやま南北アメリカ協会、中南米交流協会、和歌山大学、星林高等学校



メキシコ和歌山県人会からの派遣生



ブラジル・パラグアイ和歌山県人会からの派遣生

○ ブラジル和歌山県人会と交流会の開催

- (1) 開催日時 隔週土曜日 9:00～10:00（ブラジル時間 金曜日 21:00～22:00）
- (2) 開催方法 Zoomによるオンライン開催
- (3) 参加人数 県人会メンバー10名前後、協会職員4名、日本語ボランティアなど数名
- (4) 内 容 ブラジル県人会メンバーの日本語スキルアップ及び県人会等の活動紹介や情報交換など

7 国際交流及び国際理解に関する広報

当協会が行った国際交流イベントや国際理解関係のイベントなどを協会ホームページ及びフェイスブック上等にアップし、広く周知を行った。

○ ホームページ等

各事業に関するイベントのお知らせ、実施報告など、県内の国際交流に関する情報を求める県民の方々に、情報提供することができた。また、ホームページ上にある外国人生活関連情報について、最新の内容であるか確認し、過去の情報であった部分の編集作業をおこなった。

8 和歌山県などからの国際交流事業の受託

○ 日中交流奨学事業

（詳細は、令和5年度日中交流奨学事業報告書 参照）

○ 指定管理者制度による和歌山県国際交流センター運営の受託

県から国際交流センターの運営を受託し、交流ラウンジや資料閲覧室及びサークル室の管理運営等を行うとともに、外国人生活相談員を相談窓口配置し、相談業務等を行った。

（詳細は、令和5年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 参照）

